

## 知事と語ろう市町村ミーティングin中山



12月5日、中央公民館で「知事と語ろう市町村ミーティングin中山」が開催されました。

市町村ミーティングは、吉村美栄子県知事が各市町村を訪問し、直接住民と県政についての意見交換を行うもので、中山町では平成22年以來6年ぶりの開催となりました。

この日は、知事に直接質問・意見交換のできる貴重な機会とあって、約220名が参加。参加者からは子育て支援の充実や産業振興に関することなど、9つの質問がなされ、知事はこれらに対して一つ一つ丁寧に回答していました。また、町商工会青年部のキャラクター「すもものしずくちゃん」のほか、県のPRキャラクター「きてろくん」、「もっけだのん」も応援にかけつけ、会場を沸かせていました。

## 活動の成果一堂に 芸文祭

11月3日から6日の4日間、中央公民館を会場に「第48回 中山町芸文祭」が盛大に開催され、多くの来場者でにぎわいました。

芸文祭は町芸術文化協会が主催しており、町内で生涯学習に関する取り組みを行っているサークルや団体の日頃の活動の成果を発表する場として、毎年開催しています。

11月3日に行われた合同発表会では、7団体が倭舞や詩吟、舞踊など、1年間の活動の成果を披露しました。ステージ上では、次々に踊りや演奏などが繰り広げられ、観客からは盛んな拍手が送られていました。

また、別室では生け花や書道、短歌などの作品展示コーナーや、お茶席も設けられ、会場を訪れた人は各コーナーを回り、思い思いに芸術・文化に触れていました。



お茶席（茶道 裏千家伊賀社中）



合同発表会（新舞踊 はなぞの竹志乃会）

## 名古屋市で中山町産ラ・フランスをPR



トップセールスを行う佐藤町長

11月3日、愛知県名古屋市の大型ショッピングセンター「チャンピアポート」で、佐藤町長が中山町産ラ・フランスのトップセールスを行いました。これは、中山町から遠く離れた中京圏の消費者に町内産ラ・フランスのおいしさを広くPRし、今後の消費拡大を図ることを目的としたものです。

試食販売を行ったところ、販売ブースの前には多くの買い物客が集まり、試食した方からは「柔らかく、甘くておいしい」と大変好評でした。この日は約200個のラ・フランスを販売。町では、関係団体等と協力して今後もこういった活動を実施し、中山町産ラ・フランスのブランド確立に取り組んでいきます。

## 澁谷<sup>さとし</sup>哲さん 黄綬褒章を受章



澁谷 哲さん

澁谷哲さん（旭町）が建設業の振興、行政との災害協定の締結推進に尽力・貢献したとして、黄綬褒章を受章しました。

澁谷さんは、山形市内で建設会社を営む傍ら、平成19年から山形県建設業協会山形支部長を務めています。この間、行政との災害協定の締結推進のほか、「建設業は必要な産業にもかかわらずなり手がいない。若い人を育てないといけない」という思いから、担い手育成や建設業の振興にも尽力。平成23年3月に発生した東日本大震災では、甚大な被害のあった宮城県南三陸町にいち早く駆け付け、国道45号等主要道路のがれき処理を行い通行可能な状態にし、物資運搬や救助活動を建設面から支援しました。

また、交通事故防止活動に40年近く携わり、山形地区安全運転管理者協議会の会長を2期4年務め、現在も顧問として事故防止活動に力を入れています。

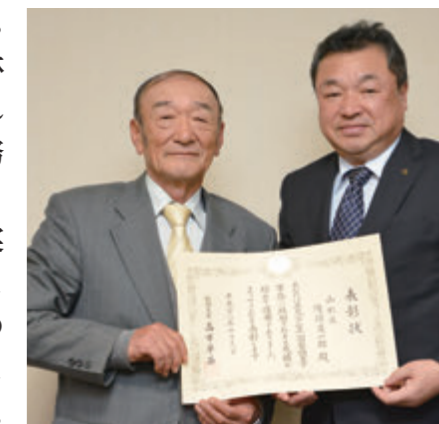
この度の受章について澁谷さんは、「社員、地域の方、仲間、家族など多くの人の理解と支えがあった活動。このような章をいただいたことに感謝し、ますます精進したい」と話してくださいました。

## 渡邊英一郎さんが総務大臣表彰受賞

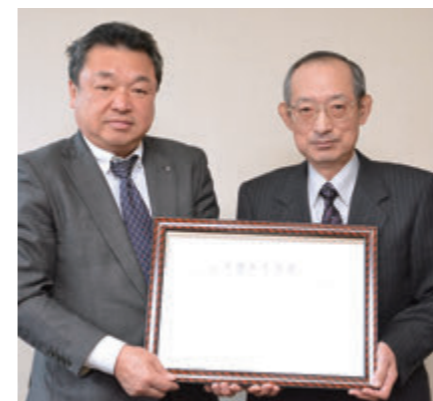
渡邊英一郎さん（小塩）に、総務大臣より表彰状が贈呈されました。

渡邊さんは、昭和53年から町の統計調査員として国勢調査、農林業センサスをはじめ多くの調査活動に従事され、現在もご活躍されています。また、平成19年からは町統計調査員協議会の副会長を務められ、協議会の円滑な活動に尽力しています。

特に、平成27年の国勢調査では、調査世帯に複数回足を運び誠実に対応され、より正確な調査結果を得ることに尽力されました。この度の受賞について渡邊さんは、「調査結果を将来の日本の発展のために役立ててほしいという気持ちでこれまでやってきました。これからも社会貢献に励みたい」と意気込みを語ってくださいました。



## 原富士雄さん 商工団体功労賞を受賞



11月14日、佐藤町長に受賞の報告をしました

原富士雄さん（元町）が平成28年度山形県商工観光功労者表彰において、商工団体功労賞を受賞しました。

原さんは、昭和60年から20年以上中山町商工会理事を務め、この間、町内外からの集客を図るため、大型スーパーと地元商店との共同店舗という新たな店舗展開を目指し、中心となって尽力され、ショッピングプラザ・ライズの開店を実現しました。平成19年に同会会長に就任してからは、会員増などの基盤強化に大きく寄与したほか、地元消費の拡大を図るため、平成26年度に総額7,700万円の商品券を発行し、商業活動の活性化に貢献されました。

また、平成19年に中山町観光協会会長に就任し、観光資源の開発、施設の整備に尽力されました。平成26年度には観光パンフレット「まるっとなかやま」を編集発行し、町内外での情報提供の推進を行い、観光振興に大きく寄与されました。

原さんは、「この度の受賞は商工会の会員の皆様はじめ周囲の皆様のおかげ。今後は一町民として町の商工業の発展を見守りたい」と話していました。